

2018年組合員のつどい

誰もが いつまでも笑顔でくらせる
社会を目指して

エスディジーズ
ならコープとSDGs

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT **GOALS**



今年の「組合員のつどい」では、
SDGsについて
みんなで学習するよ!



ならコープ
マスコット
「ならっぴ」



〈ならっぴ



ぼくも勉強中なんだ!
いっしょに考えてみよう

ねえならっぴ
最近よく聞く
SDGs ってなあに?



SDGsは持続可能な開発目標の
ことだよ!
2030年までに達成するんだ

「持続可能」な
開発目標ってなに?



誰もがいつまでも笑顔で
くらす社会にすることだよ

例えばそれって
どういうこと?



十分に食べられなかったり、学校に行けなかつたり、病気でも病院にいけなかったり、暴力をふるわれたり、自由に意見が言えない…こんなことをなくして、**みんなが安心してくらすように取り組むこと**だよ



食品を買う、ごみを捨てる、電気やガスを使う、車で移動するなど、ぼくたちのくらしを通じてじつは思わぬところに影響を及ぼしているかもしれないんだよ

地球で起こっているいろんな問題を考えて見直しながら行動しなくちゃいけないってことかな?
そういえば生協ってすごいってお母さんが言ってたよ



そうそう! 生協では今までもずっとやってきたことなんだよ。
一番大事なのは、みんなが「自分ごと」にとらえること。



SDGsは「2030年までに世界をもっと良くするため」の世界の目標。
みんなで取り組んで達成していこうね!

そうだね!
じゃ、私にはなにができるのかな?



ならコープは「誰もがいつまでも 笑顔でくらせる社会を目指しています」

わたしたちの子どもや孫、そのずっと先の未来のみんなが、
この地球で平和で豊かにくらしていくために、国連は2015年9月に17の目標と
169のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」を掲げました。

17の目標とならコープの取り組みを
紹介するよ



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための 17の目標



1 貧困をなくすこと

- フードドライブのとりくみ
- 奈良子ども食堂ネットワークの連携
- 子ども食堂の支援
- 子どもの居場所づくり



2 飢餓をなくすこと

- 日本生協連・WFP 給食プログラム支援
- ユニセフ支援活動



3 健康であること

- (社福)協同福祉会との連携
- 奈良県医療福祉生協との連携
- 子育て支援事業
- 日本生協連・ピンクリボン運動支援
- ならコープ健康大学



4 質の高い教育

- (特非)なら消費者ねっととの連携
- 様々な分野の学習会
- 奨学金問題への取り組み



5 ジェンダーの平等

- 次世代育成支援
- 男女共同参画



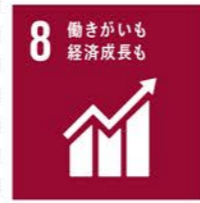
6 清潔な水と衛生

- 日本生協連コアノンスマイルスクールプロジェクト
- 河川の水質チェック



7 再生可能なエネルギー

- (株)コープエナジーならによる自然エネルギー由来の電源開発(太陽光発電や水力発電など)
- ならコープでんきの供給開始



8 適切な良い仕事と経済成長

- 働き方改革
- ワークライフバランスの強化
- 健全な経営
- 多様な人材の登用



9 新しい技術とインフラ

- リサイクルの推進
- 資源の有効活用



10 不平等を減らすこと

- ユニセフ支援活動
- フェアトレード商品の普及
- (株)ハートフルコープよしの
- (株)ハートフルコープなら



11 持続可能なまちと地域社会

- 夕食宅配
- コープあったか便、移動店舗車
- 被災者支援活動
- コープたすけあいの会
- 福島の子ども保養プロジェクト in なら



12 責任をもって消費すること

- 産直事業
- エンカル消費の推進
- リサイクルの推進
- 環境配慮型商品の普及



13 気候変動への対策

- 環境配慮型店舗
- 一日エコライフの実施
- マイバッグ運動
- CO₂の測定
- 環境測定活動
- 菜の花エコプロジェクト



14 海のいのちを守る

- 海洋環境配慮型商品の普及(MSC認証、ASC認証等)



15 陸のいのちを守る

- 森林環境配慮商品の普及
- 吉野共生プロジェクトの推進



16 平和で公正な社会

- ヒロシマの旅
- 沖縄戦跡・基地めぐり
- ピースアクション in なら



17 目標のために協力すること

- つながる箱
- 奈良県や自治体との連携
- NPOなどとの連携
- 協同組合間協同



生活困窮者支援と
食品ロスの削減
フードドライブの取り組み
フードバンク奈良への協力



再生可能エネルギーの拡大



ならコープでんき
「エネルギーの地産地消」
「原子力発電に頼らない社会づくり」



見守り活動・お買い物支援

奈良県下20の自治体と見守り協定の覚書を締結。お買い上げ商品の配達、買い物代行の「コープあったか便」や移動店舗で、お買い物困難者を支援



平和の取り組み

「憲法カフェ」と「ヒロシマの旅」の開催



「誰かの笑顔につながるお買い物」

エシカル消費は「自分にいいこと」に加えて
「他者にとってもいいこと」を考えて選ぶことがポイント。
エシカル消費を選ぶことは、「未来へ続く世界」にとって、とても大切なことです。

「SDGs」と「持続可能な社会」に
つながる「エシカル消費」

エシカル消費

SDGs

持続可能な
社会



はじめよう エシカルな暮らし
～あなたの暮らしのエシカルチェック～



地域

豊かな地域を作り出す



生協牛乳



奈良県産ひのひかり



治道トマト

- 産直商品を選ぶ
- 地産地消を心がける
- 被災地産品を選ぶ

環境

地球の環境を守り続ける



- マイバッグを使う
- ごみを減らす
- 認証ラベルのものを選ぶ
- 節電・節水・ならコープでんきを選ぶ

社会

公平な社会の仕組みを作り出す



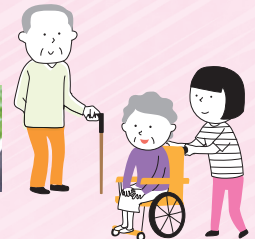
- フェアトレード商品を選ぶ
- 寄付金付き商品を選ぶ
- 社会貢献に積極的な企業の商品を選ぶ

人々

「人々」の「生きる」を支える



障がいをもつメンバーが取り組む
フリルレタスの水耕栽培



- 暮らしの中でたすけあう
- 障がい者支援につながる商品を選ぶ
- ボランティア活動に参加する

誰かを笑顔にする暮らしは身近な選択からスタートできるんだよ。



「奈良県産ひのひかり」利用で、 エシカル消費をすすめます

地域

2018年度、日本の農業政策は大きな転換期を迎えています。

1970年代から進められてきた政府主導の米の生産調整制度が見直され主食用米の生産量を減らした農家への補助金給付制度「減反政策」が廃止されました。これにより、お米農家は補助金給付対象の飼料用米の栽培に移行したり、離農者が増えることが予測されます。

米づくりは、一旦やめると、農地の再生が困難です。ならコープは、組合員の願いのもと、将来にわたるお米の自給や安定した米の栽培継続のために、「奈良県産ひのひかり」の利用をはじめとした「地産地消」のとりくみをすすめています。

環境

「奈良県産ひのひかり」の利用で、「吉野の森と水を守るための募金」に協力することができます。1kgの利用につき、JAならけんとならコープが1円を募金しています。

大和平野を潤す吉野川の源流地域の森林に、積み立てた募金で植樹を行っています。2009年からの募金額は858万円、吉野町、大淀町、黒滝村に687本の植樹をしました。



産直・地産地消のほかにも、エシカルなお買い物につながる商品はいっぱい！
消費者の私たちにできることは何でしょう。一緒に考えていきましょう。

動画でもっと

深めて・共有・実践しよう！

このリーフレットと合わせてみてほしい動画をつくったよ！
学習会に参加できない方・パンフレットが届かない方にも教えてあげてね！

みんなでSDGsを
すすめよう！

組合員のつとめ2018

